

大阪くらしの今昔館企画展

くらしと漆工

Life & Lacquerware



2020年
12/19 土
2021年
~2/14 日

【開館時間】 10:00~17:00(入館は16:30まで)
【会場】 大阪くらしの今昔館 8階 企画展示室
【休館日】 毎週火曜日・年末年始(12/29~1/2)
【入館料】 企画展のみ 300円
常設展+企画展 一般 800円(団体 700円)
高・大生 500円(団体 400円)
【主催】 大阪くらしの今昔館

大阪市立住まいのミュージアム

大阪くらしの今昔館 

〒530-0041 大阪市北区天神橋6丁目4-20 住まい情報センター8階
TEL 06-6242-1170 FAX 06-6354-8601 <http://konjyakukan.com>

※団体料金は20名以上。 ※年間パスポート、大阪周遊パスで入場可。

※中学生以下、障がい者手帳等持参者(介護者1名を含む)、大阪市内在住の65歳以上の方は無料(要証明書提示)。

※状況により会期等に変更が生じる場合がありますので、ご来館の前に館のホームページなどで最新情報をご確認ください。

交通機関

○Osaka Metro 谷町線・堺筋線、阪急電鉄
「天神橋筋六丁目」駅下車③番出口より
住まい情報センター建物の地階へ連絡、8階へ
○JR大阪環状線「天満」駅から北へ徒歩7分

①帆船船時絵螺鈿重箱(京都国立博物館蔵)
②樹下人物螺鈿卓
③松山蒔絵花月台
④草花蒔絵菱斗形香合(個人蔵)

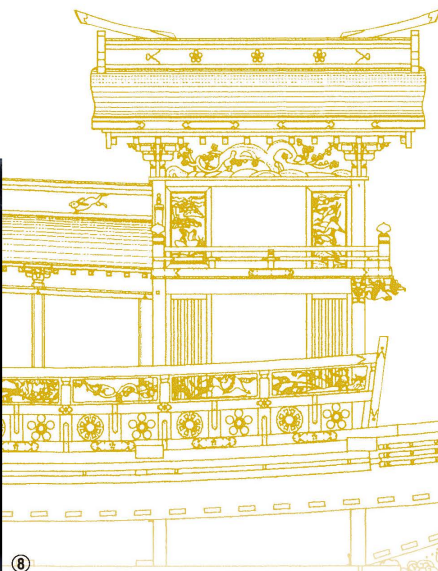
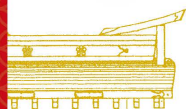
くらし

Life
&
Lacquerware

漆工



古 来より、漆は日本人のくらしや文化と密接に結び付いてきました。実用性と美観に優れる漆は、日用品としての食器類をはじめ、ハレの日の装身具や調度、建築装飾に至るまで幅広く用いられており、今日に至るまで日本の伝統文化を支え続けています。2001年の開館以来、大阪くらしの今昔館には「住まいの歴史と文化」に関する資料の一分野として、形も用途も様々な漆工品が集められました。本展では、それらのコレクションの中から魅力あふれる作品を選びとり、漆商いの中心地であった大坂所縁の作品とともに展覧します。今昔館では初となる漆工をテーマにした展示を通し、長い歴史と共に育まれてきたその魅力に迫ります。



大阪市立住まいのミュージアム

大阪くらしの今昔館

〒530-0041 大阪市北区天神橋6丁目4-20 住まい情報センター8階
TEL 06-6242-1170 FAX 06-6354-8601
<http://konjyakukan.com>

交通機関

◎Osaka Metro 谷町線・堺筋線、阪急電鉄「天神橋筋六丁目」駅下車③番出口より
住まい情報センター建物の地階へ連絡、8階へ
◎JR大阪環状線「天満」駅から北へ徒歩7分

⑤ 檜垣に蕨時絵螺鈿箱 (個人蔵) ⑥ 松竹梅時絵瓶子 (大阪天満宮蔵)
⑦ 松山時絵三ツ盃及び花月台 ⑧ 天神丸建具彫刻 (大阪天満宮蔵)
⑨ 蕨漆絵吸物椀 (個人蔵) ⑩ 花枝円文時絵三ツ足菓子盆 ⑪ 草花御簾時絵袴

